

# THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU-CHUO

世界に希望を生み出そう



寛容の心で、  
ロータリーを楽しもう

RI会長 ゴードンR・マッキンリー 2023～2024

富津中央RC会長 若鍋武良

国際ロータリー 第2790地区 富津中央ロータリークラブ 創立:1966/10/13 加盟承認:1966/12/12  
RI D2790 FUTTSU-CHUO ROTARY CLUB Organized : Oct./13/1966 Chartered : Dec./12/1966

No.2758 第37回例会 2024. 4. 25 晴

点 鐘 : 若鍋武良 会長  
進 行 : 渡辺哲夫 SAA 飯島由美 副SAA  
ソング : それでこそロータリー  
お客様 : 水嶋陽子 様 DEI推進委員長(館山)  
山本 衛 様 DEI推進委員(松戸西)  
石井美喜 様 (新入会候補)

## 会長挨拶

若鍋武良 会長



皆さん、こんにちは。

3名のお客様をご紹介します。DEI推進委員会の水嶋陽子委員長(館山RC)と推進委員で松戸西ロータリークラブの山本衛様です。ようこそお出で下さいました。後ほど「DEIとは」の演題で卓話をさせていただくことになって居ります。宜しくお願い致します。来月入会予定の石井美喜様です。

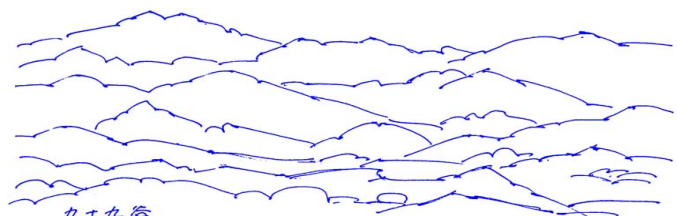
ロータリー関連の話をします。『点鐘』です。以下は『ロータリーこぼれ話』(山本正治新潟RC会長著)よりの抜粋です。

「日本のロータリークラブは点鐘で始まり、点鐘で終わります。世界各地の例会では、開・閉会の際点鐘するのは珍しい。例会は国やクラブによってかなり違う。ヨーロッパや東南アジアでは、何時に始まって何時に終わるのかさっぱりわからない例会も珍しくない。アメリカでは点鐘を鳴らすクラブもありますが、法廷やオークションで使う木槌でコンコン鳴らす光景をよく見ます。」と書かれてあります。

先月訪問した嘉義南区RCでは、「開会・閉会の点鐘」はプログラムに載っておりました。台湾では、点鐘しているようです。富津市と姉妹都市カールスバッド市のハイヌーンRCでは木槌を使って開会を宣言しておりました。

「点鐘の始まりは大航海時代(15世紀から17世紀前半)の慣習に従っているようです。帆船時代の船乗りは4時間ごとの交代勤務で、30分ごとに点鐘し、時間を知らせていた。ロータリーの点鐘が大航海時代の慣習に由来しているとなると、時間を告げるのが目的だったはずですが、例会が終わった時に鐘を鳴らすのではなく、時間を守って閉会を知らせるものです。特に時給が何万円もするロータリアンにとって、まさに“時は金(鐘)なり”です。」

〒293-0043 富津市岩瀬 841-3  
いち川旅館  
Ichikawa ryokan  
841-3 Iwase Futtsu-shi Chiba-ken,  
293-0043  
Tel. 0439-65-0177 Fax. 0439-65-0178  
URL <http://www.futtsuchuo-rotary.org>



## 幹事報告

岡元 誠 幹事



1. 風の便り 9号を回覧。
2. MCR レポート 3月配信を回覧。
3. 地区ローターアクト第5 2回年次大会登録のご案内を回覧。
4. ガバナー月信 5月号を配布。

## 外部卓話 卓話者紹介

DEI 推進委員会委員長 水嶋 陽子(館山 RC)



水嶋様 森様

皆さんこんにちは。只今御紹介を頂きました、本年度、DEI推進委員長を務めさせて頂いております、館山RCの水嶋陽子と申します。また、本日は、松戸西RCより委員の山本衛さんと、2名で参加させて頂きました。本日の例会の貴重なお時間をDEIのために、いただきましたことを、まずもって、御礼を申し上げたいと思います。本年度、鶴澤ガバナーの御意向で、是非、82クラブの、クラブの皆様方に、「DEI とは何か」についてを、少しでもご理解頂けるような、推進を務めて頂きたいという、宿題が課されておりまして、本年度は、DEIの委員会が初めての委員会でございます。それで本年度は、初歩段階として、DEIについての言葉、そして意味についてを少しでも噛みくだいて皆さんに御理解を頂ける

ような、方法で一年間、過ぎて参りましたのが、こういう機会を頂きましたことを、大変うれしく思いますし、また感謝申し上げます。それと本日会場に、入ってきて、この富津中央さんの、クラブはとて、フレンドリーで、また、女性メンバーが、すごく多いことに驚きました。すてきなクラブだと思います。本日は是非とも、少しでもDEIが御理解頂けましたら、うれしく思います。どうぞよろしくお願いいたします。本日は、私ではなく、鶴澤 ガバナーが、委員会全員に、参加型のDEIをして欲しいということで、委員会メンバーで、各クラブを順番に、卓話ということで、させていただきますので、本日はDEIの説明のほうは、山本委員のほうから、させて頂きますので、お付き合い頂ければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

## 『DEIとは』

山本 衛 地区DEI推進委員(松戸西RC)



まずは自己紹介させていただきます。第2790地区DEI推進委員会の山本衛と申します。所属は、松戸西RCです。職業は陶磁器、販売です。富津中央RCの会長若鍋さんとは、実は、地区のRLI推進委員会にて、お会いしておりました。研修の終わりに、皆で集合写真を撮影したので、皆さんに写真をお送りしたところ、若鍋会長より、丁重な御礼のお手紙を頂き、とても恐縮したことが、今でも、忘れられません。実は、DEI推進委員長である、水嶋委員長とも、RLIにて知り合ったことが、DEI推進委員になる、きっかけでもありました。クラブを越えて、いろいろな方とお知り合いになれる魅力がありますので、RLIも是非、よろしく願いいたします。ちょっと、脱線しました。

DEI とは何か。 事実の確認からしていきます。 手続要覧ですね。手続要覧、こちらの手続要覧4. 07多様性というところにですね、各クラブと、ローターアクトクラブは、多様性、公平さ、インクルージョンを

推進するような、バランスのとれた会員基盤を構築するよう努めるものとする。と、このように記載されております。要はですね、多様性・公平さ・インクルージョンを活かしたクラブづくりをしてください。と、そのように、手続要覧には書いてあります。

ダイバーシティの説明ですね。差別なく多様性を認め、違いを尊重する。多様性のなかで、最も重要とされているものは、性別です。年齢、民族、国籍、宗教、最近では、LGBTQという考えまで入ってきています。多様性の交流ですね。多様性の交流がありますと、どうなるか。多様性を交流しますと、新しいものが生まれるんですね。こういう交流をしていかないと、新しいものが何も存在しない、クラブになってしまいます。多様性を深めることによって、新しいものが、どんどん誕生していきます。で、多様性の交流によって新しいものが生まれ、多様性のない組織から、新しいものが、生まれないということになってしまいます。新しいものが生まれない組織には、未来はないです。ですから、多様性をどんどん取り込んで頂きます。

そして、新しいものをですね、どんどん、取り入れて頂きたいと思います。次は、E、イクイティ。公平さの説明です。イクイティの話をするうえで、大事なのは、イクイティとよく似た言葉に、イコーリティーという言葉があります。イコーリティー。この4人の自転車の写真を見てもらうとわかるのですが、皆、同じ自転車に乗っていますね。全員同じ自転車。4人が、4人とも、大人、女性、子供、障害者。皆、同じ自転車に乗っております。これ、イコーリティー。平等です。一見、公平のように見えるのですが、障害者は、自転車に乗れませんし、子供には自転車が大きすぎますね。女性は、なんとか乗れそうですね。全員 同じ自転車を配るのは、イコーリティー。平等です。これじゃないんですよ。これじゃなくて、こうですね。イクイティとは、こういうことです。障害者には、障害者用の自転車。子供には子供用の自転車。大人と、お母さんの自転車は、それなりの大きさになっていますね。これがイクイティですね。イクイティ。公平。自転車をそれぞれ、変えていくということですね。これがイクイティです。これが大事なところですね。障害者、成人男性、成人女性、子供。それぞれの、立場に応じて、自転車を変えていくと。これが公平であります。それぞれの条件に適応した自転車。イコーリティーとイクイティは、違うんですよ。という

説明ですね。

次はですね、。インクルージョンです。組織の中に、違いや個性を受け入れ、活かすことで、相乗効果を引き出し、より良い、強い組織作りをすることが、インクルージョンです。まず先に、インクルージョンではない状態ですね。インクルージョンではない状態を示します。フルーツの盛り合わせです。一見、多様性のあるフルーツが沢山あるんですが、多様性のある状態なんですが、インクルージョンではない状態ですね。単なるフルーツの盛り合わせ。混じり合っていないんですね。多様性のみ。これは、単なる個の集まりです。では、インクルージョンは、どういうことかと言いますと、これとは反対側として、インクルージョンな状態を示します。例えて言うならば、ミックスジュース。混ざり合っていますね。例えて言うならば、フルーツポンチ。互いに作用し合う状態ですね。お互いのフルーツが作用し合う状態です。味わいを深めていますね。これが、インクルージョンな状態ですね。個を活かしあう。単なる個の集まりでは、駄目なんです。会長とか、SAAが、協力をし合っていますね、味を出していかないといけないんですね。単なる、女性が入った状態では駄目なんです。女性を活かしたクラブにしていくことが、インクルージョンな状態です。左側ではなく、右側になりましょうということを、謳っております

※紙面の都合により、全文は例会にて回覧します。

## 委員会報告

### 『地区研修協議会配車について』

朝月真次郎 副幹事



4月29日の乗り合いチームについて

- 1号車 榎本守男・高橋裕之・渡辺哲夫
- 2号車 若鍋武良・相川恵津子・神子勝己・須藤隆
- 3号車 神子恒・久保顯彦 朝月真次郎
- 4号車 岡元誠



以上で御座いますので宜しくお願い申し上げます。

### 『クラブゴルフコンペ(女子会中心)について』

岡田良弘 親睦担当委員



第19回富津中央RC杯争奪親睦コンペは以下のように決定しました。  
楽しいコンペにしましょう。

第19回富津中央RC杯争奪親睦ゴルフコンペ  
(女子ゴルフ部歓迎コンペ)

富津中央ロータリークラブゴルフ部会  
幹事 岡田良弘  
(連絡先 090-3232-2866)

期日:令和6年5月15日(水) 午前8時50分までに集合

場所:鹿野山ゴルフ倶楽部(TEL:0439-37-2211) (FAX:0439-37-2025)

費用:約10,000円(プレイ費・食事及びパーティー・飲物代等込) ※各自精算

参加費:1,000円(賞品代等) 当日集金

組合せ表:(浅間～白鳥コース)

スタート時間	氏名	氏名	氏名	氏名
1組 9:22	○榎本 守男	神子 恒	城臺 大三	榎本 知津
2組 9:30	○石渡 綱	坂部 充弘	石井 美香	城臺 彩衣
3組 9:38	○金子 光晴	若鍋 武良	栗原 典子	新橋悠実瑛
4組 9:46	○岡田良弘	渡辺 務	伊藤 絵里	榎田 良子

○印のプレーヤーは責任をもってカートナビにスコアの入力をお願いします。

競技要領:

- JGA及びローカルルールに従うこと。
- 75歳以上はシニアティー、女子はレディースティーの使用を可とする。
- 18ホールストロークプレー(新ベリア方式)ハンディは無制限とする。
- 同ネットの場合 ①年長者を上位とする。
- スルーザグリーン6インチリブレスOK。グリーン上はワングリッパOK。
- 賞品は、ニヤピン、順位賞等多数有り。
- プレー終了後、パーティールームにて表彰式を行います。

### 『羊の毛刈り2024について』

岡元 誠 幹事

津田のぞみ会員からの案内です。  
のぞみ牧場学園にて、4月27日(土)10:00~14:00、羊の毛刈りパーティを開催いたしますので、都合のつく方は是非いらっしゃって下さい。とのことです。

### 『近況報告』

諸岡賛陸 会員



先週1週間大変お騒がせしまして、申し訳ありませんでした。無事、当選させて頂きました。3回ほど、例会を欠席でしたので、これから一生懸命、参加させていただきます。引き続きよろしくお願いたします。ありがとうございました。(会場 拍手)

### ニコニコBOX

神子勝美 親睦担当部長

若鍋会長 DE I 推進委員長水島陽子様、  
推進委員山本衛様をお迎えして。

岡元幹事                    "  
相川恵津子               "  
渡辺 務                    "  
榎本守男                   "

> 1,000円               計5,000円

### 出席報告

栗原典子 出席担当部長

区分	会員数	出席	欠席	MUp	出席率
今回	38/27	25	9	2	75.00%
前回	38/32	27	5	5	84.21%
前々回	37/28	25	8	3	80.00%

### 出席率の計算式

$$\frac{\text{当日出席した会員数} + \text{Makeupした会員数}}{\text{全正会員数} - \text{当日欠席した免除適用会員数}}$$